

近江しゃもの肉質等に関する特性					
[要約] 近江しゃもをその二元鶏側の父系をロードアイランドレッドにした三元鶏(OSAとOSBの二系統)と比較すると、体重、と体重、もも肉およびむね肉重量が有意に優れ、雄では腹腔内脂肪が多くなるが、むね肉の理化学検査および官能評価では有意な差はみられない。					
畜産技術振興センター 八丁カ環境担当			[実施期間] 平成17年度～19年度		
[部会] 畜産	[分野] 高品質化技術	[予算区分]	県単	[成果分類]	研究

[背景・ねらい]

本県が造成した近江しゃもに対し、生産者から肉の旨味やきめの細かさの向上等による高品質化が要望された。そこで、平成17年度から近江しゃもの交配様式を変更し、肉質向上が期待できる三元鶏の作出に取組み、近江しゃもと作出された三元鶏(OSA、OSB)の肉質等の比較を行う。

[成果の内容・特徴]

試験期間は、平成19年7月25日から平成19年12月12日までの20週間とし、開放舎での平飼とした。供試鶏および試験区分は、各区30羽(15 15)の3試験区で2反復とした(表1)。

官能試験は、20人に対するパネラー選定試験の実施して9名を選定し、香り、味、歯ごたえ、総合評価の4項目の差の有無、好みについて実施した。

二元鶏の産卵率は、OSの母であるNBが有意に低い(図1)。

成鶏の体重は、雌雄ともOSBが有意に少ない(表1)。

と体重、もも肉重量は、雌雄ともOSBが有意に少ない(図2)。

むね肉は、雌雄ともOSA、OSBが有意に少ない。腹腔内脂肪は雄ではOSBで有意に少ない。(表2)

むね肉検査成績および官能評価成績に有意な差は認められない。

[成果の活用面・留意点]

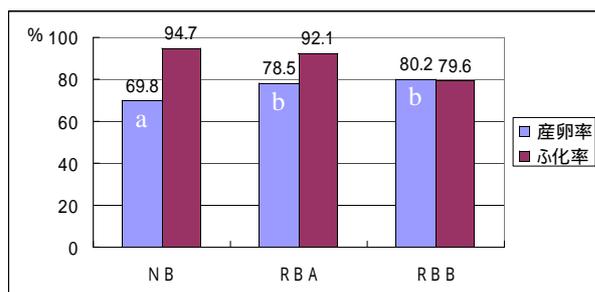
二元鶏の産卵率はNBが低い但当センターの種鶏年間産卵率と比較して遜色ない。

[具体的データ]

表 1 供試鶏と交配様式

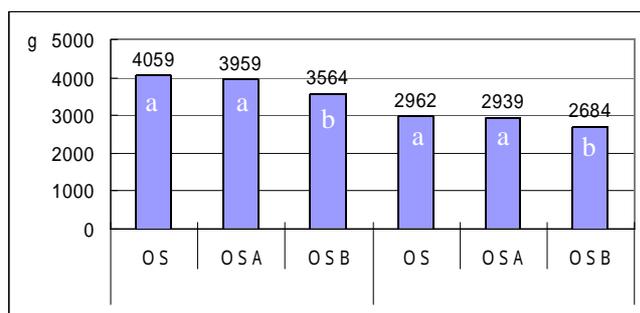
名称	略称	交配様式		
		シャモ	NH	× B P
現行近江しゃも	OS	シャモ	NH	× B P
候補鶏 A	OSA	シャモ	RIR	× B P 畜技センター-RIR
候補鶏 B	OSB	シャモ	RIR	× B P 改良センター-岡崎牧場RIR

NH:ニューハンプシャー種
RIR:ロードアイランドレッド種
BP:横斑プリマスロック種



異符号間に有意差有り (p<0.05)

図 1 2元鶏の産卵率とふ化率



異符号間に有意差有り (p<0.05)

図 2 供試鶏の雌雄別体重

表 2 と体検査成績

性別	略称	と体重量	もも肉	ささみ	腹腔内脂肪	肝臓	筋胃	心臓
	OS	3708 a	999 a	407	120 a	42.8	43.0	22.3
	OSA	3663 a	983 a	349	162 a	48.0	47.0	21.0
	OSB	3232 b	849 b	367	53 b	39.5	45.3	20.5
	OS	2770 a	672 a	302	180	35.3	41.3	13.5
	OSA	2785 a	622 a	271	171	48.8	45.3	13.5
	OSB	2522 b	552 b	291	149	38.8	41.0	13.0

異符号間で有意差有り (p<0.05)

[その他]

- 研究課題名
大課題名：消費者等の多様なニーズに応える高品質・高付加価値化技術の開発
中課題名：安全・安心・高品質な農畜産物の開発
- 研究担当者名：松山高博 (H17~18)、藤井清孝 (H19)
- その他特記事項